

Topics

体と体をぶつけ合い、無病息災を願う

「六地藏奉納相撲大会」は8月24日、武左衛門広場で行われました。

みどり保育所の園児たちによる、かわいらしい取り組みで幕を開けた本大会。町内の小学校から集まった選手たちは、個人戦と団体戦、そして3人抜き勝ち抜き戦を行い、迫力ある熱戦を繰り広げていました。

この奉納相撲は「日吉地区を災いから守る」とされている六地藏への、感謝と供養を示すと伝えられています。



▲絶対負けまいと、力強く踏ん張る

Topics

新米のいい香りに誘われて…食欲の秋到来



▲家族が握ったおむすびがどれか見定める出場者

「新米まつり 2016」は8月28日、道の駅森の三角ぼうしで行われました。

会場では、羽釜で炊き上げた新米おむすびの無料配布や、夏野菜カレーなどの販売が行われ、来場者たちは、鬼北の新米をおいしそうに頬張っていました。

また、家族が握ったおむすびがどれかを、見た目だけで当てる「愛♡お結びゲーム」では、出場した4組全てが見事正解。出場者たちは、おにぎりを通し、固く結ばれた家族の絆を確かめていました。

Topics

絵画で「^{えがお}愛顔つなぐえひめ国体」をアピール



安藤 美穂さんの作品



稲葉 唯さんの作品

8月29日、鬼北町役場玄関で、「国体啓発絵画寄贈式」が行われました。

この応援ボードは、来年開催される「^{えがお}愛顔つなぐえひめ国体」をさらに盛り上げようと、愛媛県立三間高等学校1年の安藤美穂さんと、稲葉唯さんによって作成されました。その作品には、当町

で実施されるバレーボール少年女子と、バスケットボール少年男子の様子とともに、鬼のモニュメント「鬼王丸」が描かれています。

^{えがお}愛顔つなぐえひめ国体鬼北町実行委員会に寄贈された2つの応援ボードは、今後、さまざまな場所に飾られ、えひめ国体をアピールしていきます。